総務厚生 産業建設 文教

委員会NEWS

平成21年度 一般会計補正予算

総務関係

●主たる事業

△愛媛マンダリンパイレーツ球団㈱出資金事業

△庁内OA化推進事業

●審査内容の主なもの

問 愛媛マンダリンパイレーツ球団への出資金の内容は。

答 経営が厳しいマンダリンパイレーツを県民球団として位置づけ、官民一体で応援する内容です。官民合わせた出資総額は1億7千万円で、民間企業が1億1千万円、県、市、町が6千万円の出資を予定しています。愛媛県は、3千万円、松山市は1千5百万円、残りの市町が1千5百万円です。

当町は、百万円の出資です。

問 電算システム開発委託料で何人分の雇用が確保できるのか。

答 この事業は臨時雇用創出事業で、ほぼ全額を県の補助金で実施します。事業の実施に当たり、当町が事業を委託する業者が職業安定所を通し失業者を募集し、電算システムの開発事業を実施する事で雇用の創出を図ります。

この事業では、延べ7人を6ヶ月間雇用します。

文教関係

●主たる事業

学校教育課

△学校ICT化のため小・中学校へ電子黒板導入。

△地上デジタルアンテナ工事（松小・岡小・松幼）

△松前中学校体育館に太陽光発電システム設置

●審査内容の主なもの

問 松前中学校体育館に太陽光発電システムの50kwの発電は1日か。設備の耐用年数と節約金額は。他の学校への設置は。

答 50kwは1時間当たりの最大発電量です。耐用年数はおよそ20年です。電気代は年間およそ70万円ぐらい節約できます。今後他の学校にも設置していきます。

問 電子黒板の使用方法は。

答 小学校は英語教育を中心に活用し、中学校は各教科の補助教材として活用します。

完成まぢか、松中体育館